

料金表

[東北エリア 2019 年秋割]

制定日：2019 年 10 月 1 日

大和ライフエナジア株式会社

料金表 [東北エリア]

1 対象となるお客さま

この料金表 [東北エリア] (以下「この料金表」といいます。)は、当社が低圧需要に応じて、当該一般送配電事業者 (青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県を供給区域とする一般送配電事業者に限ります。)の託送サービスを介して電気を供給するときの料金を定めたものです。

ただし、山形県の飛島ならびに新潟県の佐渡島及び粟島は除きます。

2 料金

(1) 大和ライフエナジア電灯プラン B 家庭用 (東北エリア)

イ 対象となるお客さま

電灯または小型機器を使用され、当該一般送配電事業者が定める託送約款等の電灯標準接続送電サービスの対象となるお客さまで、契約電流が 30 アンペア以上であり、かつ、60 アンペア以下であり、主として居住用の建物での電力使用に供されるものに適用いたします。

ロ 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式および供給電圧は、交流単相 2 線式標準電圧 100 ボルトまたは交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトとし、周波数は、標準周波数 50 ヘルツといたします。ただし、供給電気方式および供給電圧については、技術上やむをえない場合には、交流単相 2 線式標準電圧 200 ボルトまたは交流 3 相 3 線式標準電圧 200 ボルトとすることがあります。

ハ 契約電流

(イ) 契約電流は、30 アンペア、40 アンペア、50 アンペアまたは 60 アンペアのいずれかとし、お客さまの申出によって定めます。

(ロ) 当該一般送配電事業者は、契約電流に応じて、電流制限器その他の適当な装置 (以下「電流制限器等」といいます。)または電流を制限する計量器を取り付けます。ただし、お客さまにおいて使用する最大電流が制限される装置が取り付けられている場合等使用する最大電流が契約電流

をこえるおそれがないと認められる場合には、当該一般送配電事業者は、電流制限器等または電流を制限する計量器を取り付けないことがあります。

ニ 料金

料金は、基本料金、電力量料金および電気需給約款〔低圧〕（以下「需給約款」といいます。）別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。ただし、電力量料金は、3（燃料費調整(東北エリア)）(1)イによって算定された平均燃料価格が31,400円を下回る場合は、3（燃料費調整(東北エリア)）(1)ニによって算定された燃料費調整額を差し引いたものとし、3（燃料費調整(東北エリア)）(1)イによって算定された平均燃料価格が31,400円を上回る場合は、3（燃料費調整(東北エリア)）(1)ニによって算定された燃料費調整額を加えたものといたします。

なお、当社は市場の状況に応じて料金を変更することがあります。

(イ) 基本料金

基本料金は、1月につき次のとおりといたします。ただし、まったく電気を使用しない場合の基本料金は、半額といたします。

| | |
|--------------|------------|
| 契約電流 30 アンペア | 488 円 88 銭 |
| 契約電流 40 アンペア | 651 円 84 銭 |
| 契約電流 50 アンペア | 814 円 80 銭 |
| 契約電流 60 アンペア | 977 円 76 銭 |

(ロ) 電力量料金

電力量料金は、その1月の使用電力量によって算定いたします。

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 最初の120キロワット時までの1キロワット時につき | 22 円 38 銭 |
| 120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時につき | 22 円 38 銭 |
| 300キロワット時をこえる1キロワット時につき | 25 円 21 銭 |

(ハ) 最低月額料金

(イ)および(ロ)によって算定された基本料金と電力量料金との合計が次の最低月額料金を下回る場合は、その1月の料金は、次の最低月額料金および需給約款別表1(再生可能エネルギー発電促進賦課金)(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。

| | |
|---------|------------|
| 1 契約につき | 261 円 80 銭 |
|---------|------------|

ホ その他

- (イ) 契約期間満了に先だって、原則としてこの契約種別以外の契約種別に需給契約を変更することはできません。
- (ロ) この契約種別からこの契約種別以外の契約種別に需給契約を変更された後1年に満たないお客さまについては、この契約種別を適用いたしません。

(2) 2019年秋割

イ 適用条件等

- (イ) 2019年10月1日から2019年10月31日までの間に、新たに当社の電気需給契約を当社所定の方法で申し込みを行うこと(なお、当該期間外に電気需給契約を申し込んだ場合であって、同一の需要場所の電気需給契約を当該期間中に再度申し込みをした場合を除く。)。ただし、当社が別途認めた場合はこの限りではありません。
- (ロ) 当社の大和ライフエナジア電灯プランB家庭用(東北エリア)を適用すること。
- (ハ) (イ)(ロ)にかかわらず、電気の供給開始に必要な情報を提供いただけない等、電気の供給開始に向けた手続きに支障がある場合は、適用できないことがあります。

ロ 適用期間

需給開始の日の翌月から起算して3か月目に相当する日の前日までとします。

なお、適用期間の終了にあたっては、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付は行いません。

ハ 割引内容

当社は、イ（適用条件等）に定める条件を満たすお客さまからのお申し込みを承諾した場合には、大和ライフエナジア電灯プランB家庭用（東北エリア）の基本料金（税込）を無料といたします。

3 燃料費調整（東北エリア）

(1) 燃料費調整額の算定

イ 平均燃料価格

原油換算値1キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって算定された値といたします。

なお、平均燃料価格は、100円単位とし、100円未満の端数は、10円の位で四捨五入いたします。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格算定期間における1トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格算定期間における1トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.1152$$

$$\beta = 0.2714$$

$$\gamma = 0.7386$$

なお、各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格および1トン当たりの平均石炭価格の単位は、1円とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

ロ 燃料費調整単価

燃料費調整単価は、各契約種別ごとに次の算式によって算定された値といたします。

なお、燃料費調整単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入いたします。

(イ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 31,400 円を下回る場合

$$\text{燃料費調整単価} = (31,400 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times \frac{\text{(2)の基準単価}}{1,000}$$

(ロ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 31,400 円を上回り、かつ、47,100 円以下の場合

$$\text{燃料費調整単価} = (\text{平均燃料価格} - 31,400 \text{ 円}) \times \frac{\text{(2)の基準単価}}{1,000}$$

(ハ) 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 47,100 円を上回る場合
平均燃料価格は、47,100 円といたします。

$$\text{燃料費調整単価} = (47,100 \text{ 円} - 31,400 \text{ 円}) \times \frac{\text{(2)の基準単価}}{1,000}$$

ハ 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。

なお、各平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間は、次のとおりといたします。

| 平均燃料価格算定期間 | 燃料費調整単価適用期間 |
|----------------------------|------------------------------------|
| 毎年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの期間 | その年の 6 月の起算日から 7 月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年 2 月 1 日から 4 月 30 日までの期間 | その年の 7 月の起算日から 8 月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年 3 月 1 日から 5 月 31 日までの期間 | その年の 8 月の起算日から 9 月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの期間 | その年の 9 月の起算日から 10 月の起算日の前日までの期間 |

| | |
|---|--|
| 毎年5月1日から7月31日までの期間 | その年の10月の起算日から 11月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年6月1日から8月31日までの期間 | その年の11月の起算日から 12月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年7月1日から9月30日までの期間 | その年の12月の起算日から 翌年の1月の起算日の前日までの 期間 |
| 毎年8月1日から10月31日までの期間 | 翌年の1月の起算日から 2月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年9月1日から11月30日までの期間 | 翌年の2月の起算日から 3月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年10月1日から12月31日までの期 間 | 翌年の3月の起算日から 4月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年11月1日から翌年の1月31日まで の期間 | 翌年の4月の起算日から 5月の起算日の前日までの期間 |
| 毎年12月1日から翌年の2月28日まで の期間(翌年が閏年となる場合は、翌年 の2月29日までの期間) | 翌年の5月の起算日から 6月の起算日の前日までの期間 |

ニ 燃料費調整額

燃料費調整額は、その1月の使用電力量にロによって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

(2) 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が1,000円変動した場合の値とし、次のとおりといたします。

| | |
|------------|----------|
| 1キロワット時につき | 22 銭 1 厘 |
|------------|----------|

(3) 燃料費調整単価等のお知らせ

当社は、(1)イの各平均燃料価格算定期間における1キロリットル当たりの平均原油価格、1トン当たりの平均液化天然ガス価格、1トン当たりの平均石炭価格および(1)ロによって算定された燃料費調整単価をお知らせいたします。

4 契約容量および契約電力の算定方法

2(3) (大和ライフエナジア電灯プランC(東北エリア))ハ(ロ)、2(4) (大和ライフエナジア動力プラン(東北エリア))ハ(ロ)の契約容量または契約電力は、次により算定いたします。ただし、契約電力を算定する場合は、力率(100パーセントといたします。)を乗じます。

- (1) 供給電気方式および供給電圧が交流単相2線式標準電圧100ボルトもしくは200ボルトまたは交流単相3線式標準電圧100ボルトおよび200ボルトの場合

$$\text{契約主開閉器の定格電流(アンペア)} \times \text{電圧(ボルト)} \times \frac{1}{1,000}$$

なお、交流単相3線式標準電圧100ボルトおよび200ボルトの場合の電圧は、200ボルトといたします。

- (2) 供給電気方式および供給電圧が交流3相3線式標準電圧200ボルトの場合
契約主開閉器の定格電流(アンペア) \times 電圧(ボルト) $\times 1.732 \times \frac{1}{1,000}$

5 日割計算の基本算式

- (1) 日割計算の基本算式は、次のとおりといたします。

イ 基本料金または最低月額料金を日割りする場合

$$1 \text{ 月の該当料金} \times \frac{\text{日割計算対象日数}}{\text{計量期間の日数}}$$

ロ 大和ライフエナジア電灯プランB家庭用(東北エリア)または大和ライフエナジア電灯プランB(東北エリア)の料金適用上の電力量区分を日割りする場合

$$(イ) \text{ 第1段階料金適用電力量} = 120 \text{ キロワット時} \times \frac{\text{日割計算対象日数}}{\text{計量期間の日数}}$$

なお、第1段階料金適用電力量とは、最初の120キロワット時までの1キロワット時当たりの電力量料金が適用される電力量をいいます。

$$\text{第2段階料金適用電力量} = 300 \text{ キロワット時} \times \frac{\text{日割計算対象日数}}{\text{計量期間の日数}}$$

－ 第1段階料金適用電力量

なお、第2段階料金適用電力量とは、最初の120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時当たりの電力量料金が適用される電力量をいいます。

(ロ) (イ)に規定する第1段階料金適用電力量および第2段階料金適用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

ハ 大和ライフエナジア電灯プランC(東北エリア)の料金適用上の電力量区分を日割りする場合

(イ) 第1段階料金適用電力量=120キロワット時× $\frac{\text{日割計算対象日数}}{\text{計量期間の日数}}$

なお、第1段階料金適用電力量とは、最初の120キロワット時までの1キロワット時当たりの電力量料金が適用される電力量をいいます。

第2段階料金適用電力量=300キロワット時× $\frac{\text{日割計算対象日数}}{\text{計量期間の日数}}$

ー 第1段階料金適用電力量

なお、第2段階料金適用電力量とは、最初の120キロワット時をこえ300キロワット時までの1キロワット時当たりの電力量料金が適用される電力量をいいます。

(ロ) (イ)に規定する第1段階料金適用電力量および第2段階料金適用電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は、小数点以下第1位で四捨五入いたします。

ニ 再生可能エネルギー発電促進賦課金は、日割計算の対象となる期間ごとの使用電力量に応じて算定いたします。

(2) 電気の供給を開始し、または需給契約が消滅した場合の(1)イからニまでにいう計量期間の日数は、次のとおりといたします。

イ 電気の供給を開始した場合

開始日を含む計量期間の日数といたします。

ロ 需給契約が消滅した場合

消滅日の前日を含む計量期間の日数といたします。

- (3) 電気の供給を開始し、または需給契約が消滅した場合の(1)イからニまでにいう暦日数は、次のとおりといたします。

イ 電気の供給を開始した場合

開始日を含む計量期間の始期の属する月の日数といたします。

ロ 需給契約が消滅した場合

消滅日の前日を含む計量期間の始期の属する月の日数といたします。

- (4) 契約種別、契約電流、契約容量等を変更したことにより、料金に変更があった場合の日割計算をするときは、変更後の料金は、変更のあった日から適用いたします。

附則

1 実施期日

この約款は 2019 年 10 月 1 日から実施いたします。